**アンケートピックアップ**

**12月4日 株式会社AIR COO 井口　恵　氏**

**問１ 学んだこと、印象に残った言葉、講師へのメッセージ**

一見すごく成功していて、ただ単にエリートだったから。運が良かったからそうなれたのではないかと判断されてしまうかもしれないが、話を聞くほど実際全くそうではないかった。小学校6年間海外で過ごしているだけでなく、大学では部活に入りながらも公認会計士の資格を取り、更に就職後も朝3時くらいまで会計士として働いていたという想像もできないような努力、実績故の成功に違いなかった。正直自分にはそこまでの努力をする自信がない。どうしてそんなにも頑張れたのか何かあれば教えていただきたかったです。(経済学部 1年)

実は私もFLATに入っているので、少し親近感がわきました。（笑）この“リーダーシップ”や“ベンチャー”の授業からしっかりと学び、きっかけとしていて、最初のウォーミングアップで教えてくださったように、何を得たいのか考えながらきいて、自分のものにしていたのだろうなということが伝わりました。なので、何においてもぼーっときくよりも同じ時間すごすのならば、自分でポイントを考えてきこうと思いました。やはり、まだまだ日本では女性の活躍が少ないのかと思うと悲しくなりましたが、井口さんの姿を見て、男性・女性両方の良さを引き出すような働きを見習いたいと思いました。こんなにもたくさんの女性の方々が活躍している場もあることを知り、私も活躍していきたいと思いました。また、今のつながり人脈を大事にして学生のうちにたくさんチャレンジしていこうと思います。”将来は今！“を胸に頑張ります。（理工学部　化学・生命系学科　2年）

ジェンダー平等を目指し女性の社会進出を応援する会社として設立されたということにまず驚きました。女性の特性と男性の特性を考え男性も取り入れていかねばならないというのが最も印象的でした。男性と女性は性格や身体的なことなど違いが数多くあるので、ジェンダー平等のために男性と同じことをするのは難しいと思います。そのため、平等というより共生に近いと思いますが、いいとこ取りして理想に近づいていけばいいと思いました。（都市科学部　環境リスク共生学科　2年）

お話の中で、衛星を打ち上げることを夢として活動していた女子大生の動画は特に印象に残った。同年代の学生が大きな目標のために様々な勉強をしたり行動したりしている姿は大変刺激に思ったし、目指す職種やジャンルが違っていても参考になるなと思った。株式会社AIRの提供しているサービスの中で印象深かったのは、イベント事業のドローン体験会のお話だった。将来教育系の職を目指しているので、子供向けや家族向けのドローン体験会や講習会が行われていることは大変興味深く、私自身プログラミングやドローンについてしらないことばかりであるためそのようなイベントや知識についてもっと知りたいと思った。（教育人間科学部　学校教育課程　3年）

今までの講演者の方々の中で一番自分に近い環境で近いことを考えていらっしゃったため、とてもためになりました。人とのつながりを大切にするというのは一番気にしていることで共感できました。自分も「人にいい影響を与えたいけど、これといって具体的なやりたいことは決まっていない」という状況なので、井口さんの言葉「将来は今！」を心にとどめて動いていこうと思いました。(経営学部1年)

実際に、経営者から学ぶリーダーシップと経営理論の講義を受けて起業することに興味をもってそれを実現したというお話が私と一番関連深くて印象に残った。たしかに私もその講義を受けてとても影響を受けたので、これがきっかけとなることもあると思うと、日々の生活のなかで何がきっかけになるか分からないので一つ一つ真剣に取り組まなければいけないと感じた。（経営学部　１年）

ロールモデルを決めて起業するのは私には抜けていた考えであった。今まで起業するには誰も思いつかないようなアイデアが必要だと考えていたが、ロールモデルを決めるということは起業に限らずすべてのことにおいて大切なのは確かである。何事もまねることから始め、自身のスキルや知識を身に着けることで新しいアイデアが出たときにより大きな発展に繋げられると思う。（経済学部　１年）

小さなきっかけでも、いくつか積み重なれば人生を大きく変えることになるのだなと思いました。カラーバス効果というものは初めて聞きましたが、意識するポイントによって視点が変わるというのはどんな場面でも言えることだと思うので、今後は自分が学びたいことは何か、やりたいことは何かを意識して取り組んでいきたいと思います。また、「誰と働くか」を大切にすべきというお話が印象に残りました。「今のメンバーとなら何をやっても成功する確信がある」というのは、本当に信頼していないと言えないことだと思うので、私もそう言えるような人に出会えるよう、動いていきたいと思いました。お話ありがとうございました。(教育人間科学部　学校教育課程　3年)

ただ漠然と起業したいと思っていたまま、今日の井口さんの授業を聞いて、自分がどれほどの収入をもらって、どういう生活がしたいのかを考えることも大切だと思った。会社が成功するためには、企業ビジョンをしっかりと持つことと同様に、人間としての経営者が成功するために人生ビジョンを立てることが大切であると知れて、これからの自分の人生について、もっと、自分のわがままを聞いてあげてもいいのかなと思った。(経営学部　１年)

あずさ監査法人に入社してから起業されたということで、会計士になることを目標とする自身にとって興味深い経歴だった。経営理念がとても明確で、これから確実に市場規模拡大が見込めるドローン事業をメインに手掛けていることで、今後も注目される企業だろうと感じた。Makuakeでのクラウドファンディングに実際に投資したこともあり、Kanataのサービスも調べてみたい。ただ好きなだけでは何十年も続かないというのは共感できる考えであった。（経営学部　1年）

自分のやりたいこと、なりたい姿の実現に向けて、普通の人なら挫折や精神的な苦労があると思っていたのですが、肩を脱臼してまでも必要なことだと分かったがために勉強を続け、実際に公認会計士の資格を取得したというお話が一番印象的でした。また、井口さん自身がやられている事業も、直接的に女性の社会進出を手助けするものであること、ドローンという新しい事業分野での取り組みをしていることに驚きました。(経営学部　1年)

自分が将来どんな風になりたいのか、そのためにいくら稼ぎたいのか、という言葉は、今までそのようなことを考えたこともなかったのでとてもありがたいお言葉でした。（経営学部　1年）

**問２ 今後のアクションにつなげていきたいこと**

部活動や会計士の資格など、井口さんの常に何かに打ち込む大学生活がとてもすてきだと思ったので、自分もバイト以外の何か真剣になれるものを見つけたい。今回の話とは直接関係ないが、今の小学生はプログラミングを学んでいるのに自分は何も知らないというのがくやしいと思ったので、少し学んでみようと思いました。（経営学部　1年）

私は将来進みたい進路が男性の多い環境になってしまう。今の学科にも女子は１割以下です。女性は少ないと力を最大限に発揮できないという論文を読んだことがあります。性別が原因で差別されることがないように、能力で周りの人たちに認められたいという思いがあります。また女性の少ない環境で女性の視点をもっていることはむしろ強みだと思っています。だからこそ大学では学科の勉強をしっかりやって、社会に出て活躍したいです。（理工学部　数物電子情報系学科　1年）

「誰と一緒に働くか」も大切にするべきだというお話をお聞きし、考えてみたところ、家族と大学の友人、その平均が自分…と少しショックを受けました。理想の自分になれるように環境作りにも配慮していきたいと思います。(経済学部　経済学科　1年)

自分は何をして、どこで働きたいのかを考えさせられました。自分の価値観と職場の価値観が合わなければ、思うように働くことができません。これからの時間を、自分のスキルを高めつつ、社会における自分の役割を模索することに使おうと思います。（経済学部　経済学科　1年）

**授業スタッフの感想**

今回の講義を拝聴して思ったのは、井口さんは「圧倒的努力」をしているということだ。大学生時代に部活動に入り活動する傍ら公認会計士の勉強を肩が脱臼するほどまでにすることは普通の人なら到底できることではないだろう。だが、井口さんはそれをやってのけたからこそ今があるのだと思う。私も「圧倒的努力」が必要だと痛感した。また、誰と働くか・友達になるかの重要性も再認識した。人付き合いを大切にして大学生活を過ごしたいと思う。

私は好きなことを仕事にしたいと思っていましたが、井口さんの好きを仕事にすると続かない、という発言と自分の人生について楽しそうに話す井口さんの姿から好きを仕事にするのではなく、仕事を好きになる、楽しむようになりたいです。そのために、自分が向き合うこと全てに意味やワクワクを見つける意識を持ちたいです。女性こそ起業すべきというお話にも納得がいって感化されました。井口さんに出会えてよかったです。